

農業委員会活動報告

令和2年1月から令和2年12月までの活動を報告します。

令和2年	1月20日(月)	(令和元年度)第10回農業委員会総会
	2月20日(木)	(令和元年度)第11回農業委員会総会
	3月19日(木)	(令和元年度)第12回農業委員会総会
	4月20日(月)	第1回農業委員会総会
	5月20日(水)	第2回農業委員会総会
	6月19日(金)	第3回農業委員会総会
	6月26日(金)	(一社)栃木県農業会議通常総会 (宇都宮市)
	7月17日(金)	第4回農業委員会総会
	7月20日(月)	第5回農業委員会総会 農業委員任命式、農地利用最適化推進委員委嘱式 第1回農地利用最適化推進会議
	8月4日(火)	第1回農業委員・農地利用最適化推進委員研修会 (宇都宮市)
	8月7日(金)	農業青色申告会県連合会総会 (宇都宮市)
	8月20日(木)	第6回農業委員会総会、第2回農地利用最適化推進会議
	9月18日(金)	第7回農業委員会総会
	10月7日(水)	農業者年金加入推進特別研修会 (宇都宮市)
	10月20日(火)	第8回農業委員会総会
	11月19日(木)	第9回農業委員会総会、第3回農地利用最適化推進会議
	12月10日(木)	とちぎ女性農業委員の会第12回通常総会 (宇都宮市)
	12月21日(月)	第10回農業委員会総会

この度、芦野地域の生産組合の推薦により、農業委員を務めることになりました。具体的な職務や権限の詳細は勉強中ではありますが、農業委員会制度の改革二期目にあたり、農地利用最適化推進委員とともに、制度改正の狙いを形にできるように、地元の意向を踏まえて、微力ながら尽くしたいと思います。

ところで、「後継者はいますか」と問われて、「はい」と即答できる農家はどれくらいいるのでしょうか。担い手への農地の集積・集約を進めようという制度改正の大前提は、将来にわたって農業をやるうとする農業者がいることではないかと思えます。準限界集落とも言える私の住む村は、10年後誰が田畑を耕しているのか、農業者が減り、雑草ばかりの農地になっていないだろうか。考える心配が絶えません。



12月12日、寄居地区座談会での佐藤委員。地区の農業者の意見を集約し、農地利用の最適化を目指します。

貸農園、体験型農業、農家民泊、観光との連携、六次産業化、新規就農促進事業等、農業の未来を明るく響かせる耳障りのいい言葉はありますが、実現させるとなると簡単ではないようなので、今しばらくは、額に汗して楽しみなながら食糧生産に勤しみたいと思います。